

「病院」第57巻 総目次

1998年(第1号～第12号)

()内数字は号数, 数字は通巻頁数

特集

●新時代の病院組織 (1)

病院組織の新たな潮流—変革に耐え得る組織	
の強化を目指して	大道 久 18
病院の意思決定とトップマネジメント	内野 崇 23
変革に即応し得る病院の組織変革の試み	
	瀬戸山元一 28

求められる新たな病院部門の姿

企画部門	野村幸史 36
地域連携部門	下沢英二 38
診療情報部門	野間 充・菊地 裕・西村昭二 41
物品管理供給部門	佐々木恭二 43
地域医療部門	堂垂伸治 45
医療相談・総合相談部門	堀越由紀子 47
組織論の視点からみた病院	田尾雅夫 50

●医療界の世代交代 (2)

リーダーに必要とされる資質	浜田 広 114
〈てい談〉病院管理者の世代交代	
	齋藤芳雄・中澤良英・桑名 斉 118
医療界における世代交代を考える	
医療界の世代交代—全日本病院協会の場合	
	木下二亮 127
変革の時代に求められるリーダー像と世代交代	
	神尾友和 129
行政組織としての厚生省の世代交代	大谷藤郎 131
未来の定年制を考える	井形昭弘 136

●介護保険と長期ケア施設 (3)

〈座談会〉介護保険と長期ケア施設の対応	
	天本 宏・石井岱三・山口 昇・池上直己 210
介護保険と長期ケア施設の課題	広井良典 218
一般病院における対応—療養型病床群への転換	
	安藤高朗 224
介護力強化病院における対応—アメニティの向	
上と良質な医療サービス	加藤隆正 231
老人保健施設における対応	若月健一 235
特別養護老人ホームにおける対応	佐々木順 240
地域の診療所としての対応	坂本 仁 244

●看護の質の評価 (4)

看護の質から看護サービスの品質へ	井部俊子 306
病院機能評価における看護の質の評価	内田卿子 310
機能評価をどう活用するか	
大改築への示唆をメインに多くの部署が本	
気で取り組み	高嶋妙子 314
小規模病院での医療機能評価	池田五十鈴 316
病院の理念, 経営方針の実現を目指し現場	
に即した方法で	梶原和歌 318
新病院づくりに匹敵する一体感と向上心が	
得られた	岡光幸代 321
看護機能と診療報酬上の評価方法—業務量調	

査の試行によって得られた看護内容とその	
量を手がかりとして	筒井孝子 323
看護の質は評価できるか	
異なる背景を同じ価値観を持つ集団へと教	
育して	竹隈清美 328
欲しい, 共通の評価基準—現場からの報告	
	大原与志子 330
患者との対応を評価した独自の調査に, 看	
護婦の行っている行動に基づいた評価項	
目を	野村勝子 333
看護の質を上げる土台として, 看護教育に	
必要なもの	土屋紀子 335

●医療法人の今後 (5)

医療法人に期待すること	谷 修一 402
医療法人の将来	藤原恒弘 406
医療法人理事長の要件について	中 佳一 411
医療法人における承継について	内藤 聡 414
医療法人制度を検証する	
医療法改正と医療法人	石井咲禧 418
医療法人の悩み	関 健 419
特定医療法人制度を検証する	大道道大 420
医療法人制度の抱える問題	
	(ある医療法人の理事長) 421
医療法人制度を検証する	渡邊浩一郎 422
現存病院の民間活力を生かせる関係法の改	
定を望む	中村哲也 422
〔資料〕改正医療法に係る省令及び告示要綱	
付・医療法人の理事長要件について	424

●医療の標準化を考える (6)

〈てい談〉医療の標準化とは何か	
	上林茂暢・福井次矢・広井良典 498
医療の質と標準化をめぐる—その背景と根拠	
	久繁哲徳 508
医療の情報化と医療の標準化	里村洋一 514
医療機能評価と医療の標準化	中野夕香里 519
TQMと医療の標準化—「先端の技術」から	
「確実な医療」へ	上原鳴夫 523
レセプト情報と医療の標準化	滝口 進 528

●急性期包括払い方式の可能性 (7)

日本に診断群別包括支払い方式(DRG/PPS)は	
なじむのか	川淵孝一 594
急性期包括支払い方式における患者区分法	
	梅里良正 603
診断群別包括支払い方式(DRG/PPS)の実	
施を阻むもの	池田俊也・池上直己 608
〈座談会〉日本で急性期包括支払い方式は運用可能か	
村田恒有・瀬戸山元一・井上裕司・〈司会〉大道 久	614
〈資料〉急性期医療の定額支払いに関する調査研究	
	井上裕司 622

● 入院診療計画 (8)

入院診療計画の背景と将来方向	池上直己	682	
入院診療計画を中心とした患者さんへの情報提供のあり方	河北総合病院での取り組み	泉 哲郎・田所昌夫	688
民間病院における入院診療計画	森 功	694	
精神科医療における入院診療計画	牧 武・牧 聡	698	
入院診療計画と臨床検査	運天政五郎	702	
上川病院におけるチームアプローチと入院診療計画	飯島夕雁	706	

● 薬価基準制度の行方 (9)

薬価基準制度の変遷	田中信朗	778
新しい薬価基準制度の課題—参照価格制度をめぐる議論の問題	姉川知史	784
諸外国の薬価基準制度—とくにドイツの参照価格制度について	柏木 隆	789
薬価の国際比較—医療用医薬品の内外価格差をどう考えるか	池田俊也	794
〈座談会〉薬価基準制度改革の論点	池上直己／渡辺 徹／秋山孝二／〈司会〉南部鶴彦	798

● 特集 地域医療支援病院はどうなる (10)

地域医療支援病院と今後の医療提供体制の展開	竹内 實	866
「地域医療支援病院」をこう考える		
望まれる中小病院を重視した地域医療網	鈴木 篤	870
地域特性に配慮を	野元域弘	872
紹介率の数値規制がネック—手を挙げたくても挙げられない	松波英一	874
制度化は必要—だがあまりにも多い不確定要素	白石恒雄	876
現実に即し承認要件の再検討を	世古口務	878
地域の現実に密着した形の地域医療支援病院を	下沢英二	880
中規模国保直診病院の機能をどう考えるか	青木洋三	882

〔フォーラム・3年後の病院はどうなる〕

医療制度の現状をみる	河北博文	885
病院医療の将来	宮坂雄平	886
地域医療支援病院の役割	関山昌人	890
社会保障制度の変革と病院	広井良典	894

〈討論〉3年後の病院はどうなるか

宮坂雄平・関山昌人・広井良典・〈司会〉河北博文	898
〈資料〉地域医療支援病院について	903

● 医療ビッグバンと公私の役割を考える (11)

〔てい談〕地域医療における公私の役割を改めて問う	田辺栄吉・土屋正忠・〈司会〉河北博文	962
自治体病院の経営上の問題点	岩堀英道	970
医療ビッグバン下の公立病院	朝日俊弘	975
今後の地域医療における公私の役割を考える		
公私相協力、相互補完	諸橋芳夫	978
医療圏における機能分担	秀嶋 宏	981
公私医療の経営を中心に	藤原恒弘	983
精神科医療の公私の機能分化	河崎 茂	986
地域特性の視点から	中村義弘	990
ビッグバン下の医療提供体制	八代尚宏	992

● 退院後ケア (12)

〔てい談〕これからの医療福祉供給体制と退院後ケア	白澤政和・桃田寿津代・大道 久	1074
クリティカルパスと退院後ケア	千田治道	1083
退院後ケアと地域医療機関との連携	阿部理一郎	1088
退院とケアマネジメント	鎌田ケイ子	1092
退院後ケアと社会資源の活用	堀越由紀子	1096
退院後ケアの実践		
良質な療養環境を提供できるシステム作り	西山雅則・織田正道	1101
法人内関係機関との連携の取り組み	川合秀治	1104
客観的指標に基づいた退院後の腎疾患患者の管理	前田憲志	1108
退院後の生活を支える熊本赤十字病院の取り組み	開田ひとみ	1110
脳卒中後の在宅老人におけるリスク管理	大坪亮一・山口武典	1113

グラフ

地域の新しい医療システムに向けて—財団法人東京都保健医療公社多摩南部地域病院	9 (1)
16年の蓄積で次のステップに一第一線医療の向上を常に目指す医療法人三思会東名厚木病院	105 (2)
温泉を有効に活用しリハビリ医療を展開	
—大湯リハビリ温泉病院	201 (3)
甲状腺専門病院としての機能をさらに充実	
—東京・伊藤病院	297 (4)
手厚い地域医療の先駆けを住民との協力共同で実践—特定医療法人財団健和会柳原病院／柳原診療所／老人保健施設千寿の郷／北千住・太郎山訪問看護ステーション	393 (5)
リエンジニアリングの展開と患者本位の診療体制づくり—石川県・特定医療法人財団董仙会恵寿総合病院	489 (6)
市民のための開かれた病院づくりを推進する	
—埼玉県・越谷市立病院	585 (7)
上越地域における広域基幹病院—新潟県立中央病院	673 (8)
山間の村に家庭医療の確立を—岐阜県・揖斐郡北西地域医療センター・かすがモリモリ村／坂内村診療所／藤橋村診療所	769 (9)
地域になじむ病院を目指して—社会福祉法人信愛病院	857 (10)
よりよい精神医療のあり方を追求する—医療法人同和会千葉病院	953 (11)
健全経営を続ける大型自治体立病院—鹿児島市立病院	1065 (12)

人

鎌田 實・映画「ナージャの村」を制作	…新沢政次	16 (1)
三浦聡雄、鈴木 篤、宮崎 康・都市型地域医療の拠点を新築	…松島松翠	112 (2)
荒井太紀雄・日本臨床工学技士会会長を務める	…渡辺 敏	208 (3)
大田すみ子・第10回人事院総裁賞を受賞	…金井一薫	304 (4)
日本病院会諸橋会長・第6期執行部がスタート	…依田忠雄	400 (5)

奈良昌治・第39回日本人間ドック学会会長を務める	後藤文男 496 (6)
浅井昌弘・第24回日本診療録管理学会会長を務める	山本修三 592 (7)
加藤隆正・介護療養型医療施設連絡協議会会長を務める	竹内 實 680 (8)
渡辺 敏・第27回日本病院設備学会会長を務める	都築正和 776 (9)
村瀬恭一・第37回全国自治体病院学会会長を務める	高井 哲 864 (10)
伊藤哲寛・全国自治体病院協議会精神病院特 別部会会長を務める	小池清廉 960 (11)
川室 優・第50回保健文化賞を受賞	藤原満喜子 1072 (12)

主張

社会保障制度改革のビジョン	17 (1)
医療保険改革における期待と現実	113 (2)
平成10年度の病院経営	209 (3)
病床の機能区分と在院日数	305 (4)
診療報酬改定にどう取り組むか	401 (5)
病院の外来は罪悪か	497 (6)
医療技術政策の必要性	593 (7)
薬価制度改革の問題点	681 (8)
保健医療行政の緊急な確立を	777 (9)
病院機能評価における改善支援事業	865 (10)
二つの報告書が意味するもの	961 (11)
病院も地球環境問題に取り組みを	1073 (12)

特別寄稿

ノーマライゼーションへの道程—共に生きる ことへの誠意・1	大田仁史 60 (1)
ノーマライゼーションへの道程—共に生きる ことへの誠意・2	大田仁史 146 (2)
ノーマライゼーションへの道程—共に生きる ことへの誠意・3	大田仁史 248 (3)
リハビリテーション専門病床群の制度化に向 けて—都市型リハの実践を通じて	皆川晃慶 719 (8)
【マネジドケアと米国医療の変容】	
マネジドケアの仕組みと興隆の背景	田村 誠 908 (10)
マネーゾドケアの急成長に伴い噴き出した問題	田村 誠 996 (11)
マネーゾドケアの医療費抑制効果と質	田村 誠 1121 (12)
イギリスにおけるカルテの開示制度	宇都木伸 1116 (12)
地方都市での病院づくりを模索する—諏訪中央病院の増改築	武井義親 1128 (12)

インタビュー・対談

村瀬敏郎前日本医師会会長が語る 今昔物語・前編 渋谷区で子どものために—私の医師会活動の原点	55 (1)
村瀬敏郎前日本医師会会長が語る 今昔物語・後編 薬価基準制度、かかりつけ医制度—これからの医療のあり 方	141 (2)
地域の医療機関との機能分担と連携を追求	埼玉医科大学腎

臓病センター 鈴木 洋通埼玉医科大学腎臓内科教授に聞 く	253 (3)
在宅ケアをサポートする日本で一番小さな緩和ケア病棟を 鎌田 實諏訪中央病院院長に聞く	429 (5)
〈対談〉ローコストでアメニティの高い病院を—東京・柳原 病院の新病院建築	鈴木 篤・庄司 正 534 (6)

(特別企画) シリーズ・ISO 9000 s の医療への導入を検討する

ISO 9000 s とは何か—その概要と医療への導入	福田 敬 626 (7)
病院給食部門での ISO 9000 の取得	児玉博行・石橋 浩 728 (8)
武田病院健診センターにおける ISO 9001 の導入	武田隆久 820 (9)
英国の保健福祉分野での ISO 9000 シリーズの導入	北村 彰 913 (10)
河北総合病院における ISO 14001 の取得	富田信也 1008 (11)
ISO 9000 s 取得と病院医療の質向上	木村憲洋 1134 (12)

フォーラム

医療保険制度改革と今後の病院医療・3—北海道私的病院協 会主催「医療施設経営改善支援事業研修会」より

討論・医療保険制度改革と病院の対応	広井良典・池上直己・竹内 實・河北博文 80 (1)
21 世紀への病院経営 福岡・病院改善研究会「フォーラム」 より	

ハッピーになる病院経営を	麻生 泰 1032 (11)
病院におけるマーケティングの展開	井手義雄 1033 (11)
21 世紀の医療政策—国内的動向を踏まえて	池上直己 1038 (11)
診療報酬の今後の方向	竹内 實 1041 (11)
討論—21 世紀に生き残る	1045 (11)

シンポジウム

【パス法の原理と経験の交流】日本病院管理学会 159 回例会・ 看護の質に関する研究会より

パス法の医療への導入	菅田勝也 152 (2)
パス法とその医療管理における意義	郡司篤晃 153 (2)
実施と効果に関する文献レビュー	菅野由貴子 269 (3)
マサチューセッツ総合病院におけるパス法の現状	深谷 卓 358 (4)
東京都済生会中央病院におけるパス法の導入	古瀬敬子 364 (4)
循環器専門病院におけるクリティカル・パスへの取組	山口悦子 469 (5)
青梅市立総合病院におけるパス法の導入とその成果	村松勝美 474 (5)

【看護の経済的評価】日本病院管理学会第 165 回例会より

なぜ、看護の経済的評価か	紀伊國献三 711 (8)
看護からみた院内感染の経済性	大友陽子 712 (8)
私の看護経済学への歩み	竹谷英子 716 (8)
看護診療報酬の考え方	小田清一 806 (9)
質の高い看護の評価	川島みどり 810 (9)
〈ディスカッション〉看護の経済的評価をめぐる	

.....大友陽子・竹谷英子・小田清一・
川島みどり・〈司会〉紀伊國献三 813 (9)

病院管理フォーラム

(リエンジニアリング-PFFCの展開)

病院のリエンジニアリング	井手道雄	65 (1)
PFFCを導入するに当たって	三枝 匡	166 (2)
PFFC推進室の機能と役割	筒井竹人	262 (3)
外来医事部門へのPFFCの導入	大槻雅博	346 (4)
中央薬剤部へのPFFCの導入	立花秀之	442 (5)
循環器病棟へのPFFCの導入・1	大濱京子	548 (6)
循環器病棟へのPFFCの導入・2	塚本 篤	634 (7)
循環器病棟へのPFFCの導入・3	大濱京子	736 (8)
診療科別・部門別収支分析	弘島敬一	828 (9)
PFFCによる病院建設一療養群棟と緩和ケア棟		

.....井手道雄 922 (10)

PFFCの他病棟への展開丸山正人 1013 (11)

(診療情報管理はいま)

診療情報の活用	五十嵐よしゑ・細川 治	164 (2)
病歴委員会の意義	五十嵐よしゑ・細川 治	260 (3)
登録業務の重要性と他病院との連携		

.....五十嵐よしゑ・細川 治 343 (4)

聖路加国際病院の診療情報管理鳥羽克子 440 (5)

キャリア形成に向けた新たなプログラム・1

.....鳥羽克子 546 (6)

キャリア形成に向けた新たなプログラム・2

.....鳥羽克子 632 (7)

第三者評価としての「医療機能評価」受審 鳥羽克子 733 (8)

診療情報管理の将来に向けて鳥羽克子 823 (9)

(看護管理)

病院組織図のとらえ方竹谷美穂 168 (2)

マトリックス組織としての病院組織

.....嶋森好子・竹谷美穂 264 (3)

病院の理念を組織にどう生かすか竹谷美穂 444 (5)

看護部組織の目標の立て方竹谷美穂 636 (7)

看護の質の保証と看護事故・1増子ひさ江 738 (8)

看護の質の保証と看護事故・2増子ひさ江 830 (9)

感染管理・1 新しい感染症の考え方と

経済的問題点嶋森好子 920 (10)

感染管理・2 寝具類の汚染の実態から

院内感染防止策を考える嶋森好子 1016 (11)

感染管理・3 院内感染防止の活動嶋森好子 1144 (12)

【院内トータルシステムにおける物品管理】

院内の物品管理の考え方神野正博 1142 (12)

医療事故・医事紛争防止とリスクマネジメント

総論 1) 医療事故防止と紛争化防止川村治子 159 (2)

総論 2) 訴訟化防止と訴訟対策としての

法律知識について川村治子 338 (4)

医療事故／紛争事例から学ぶ (1)川村治子 542 (6)

医療事故／紛争事例から学ぶ (2)川村治子 724 (8)

医療事故／紛争事例から学ぶ (3)川村治子 916 (10)

医療事故／紛争事例から学ぶ (4)川村治子 1138 (12)

民間精神病院はいま—21世紀への展開

高岡病院	長尾卓夫	68 (1)
さわ病院	澤 温	273 (3)
くじら病院	上村紳一郎	369 (4)
不知火病院	徳永雄一郎	446 (5)
秩父中央病院	五十嵐良雄	561 (6)
西川病院	西川 正・内田又功	654 (7)
平和病院	小渡 敬	751 (8)
浅井病院	浅井邦彦	842 (9)
ときわ病院	花井忠雄	939 (10)
高嶺病院	橋本 隆	1026 (11)
三船病院	三船和史	1154 (12)

アーキテクチャー—保健・医療・福祉

病院建築の過去・現在・未来	長澤 泰	76 (1)
豊橋市民病院	石田 好・浅野正芳	172 (2)
使ってみてひと言	岡村和彦	177 (2)

福祉施設 3題

志津川町デイサービスセンター・ボランティアセンター、
他塩入健史 278 (3)

使ってみてひと言石田三千男 279 (3)

蔵市総合社会福祉センター澤本東彦・山岡信弘 281 (3)

使ってみてひと言本橋健二 282 (3)

志賀町デイサービスセンター・ふれあいセンター
.....藤城義丈 284 (3)

使ってみてひと言中江初恵 285 (3)

ドイツにおける病院建築の今日化—ダウンサイズの促進と介
護保険の導入中山茂樹・高杉多恵子 351 (4)

岩手県立胆沢病院岩堀幸司 450 (5)

スーパーホスピタル河口 豊 555 (6)

民間病院 2題 熱川温泉病院小林真人・丸野道明 645 (7)

真網代くじら病院児野 登 649 (7)

八戸市立市民病院佐藤基一 745 (8)

使ってみてひと言中野盛夫 749 (8)

医療法人有恒会こだまホスピタル飯塚直人 836 (9)

使ってみて一言樹神 學 841 (9)

健康の森 2題

とちぎ健康の森柳 雅夫 932 (10)

あいち健康プラザ「病院」編集室 936 (10)

ケアポートみまき宮本忠長 1022 (11)

日米医療施設の比較分析Victoria S. Douglass 1151 (12)

早期退院計画

在院日数短縮対策の現況渡邊登志男 87 (1)

一般病院における在院日数適正化の試み—名古屋記念病院に
おける在院日数短縮の歩み藤田民夫 179 (2)

在宅介護支援センター・訪問看護の活用

.....新谷周三・椎貝達夫 373 (4)

在院日数短縮への取り組み柏木 明 566 (6)

平均在院日数の短縮対策広瀬周平・田淵正登 658 (7)

入院患者の平均在院日数短縮への諸問題西本昭二 755 (8)

MQIの実践—練馬総合病院

- MQI とその導入の経緯……………飯田修平 266 (3)
MQI 推進委員長として
……………高原哲也／〈コメント〉飯田修平 348 (4)
MQI 活動を省みて・MQI と看護
……………大石洋司・川畑公子／〈コメント〉飯田修平 435 (5)
事務局の立場から・推進委員の QC ストーリー
……………菊井達也・古市英俊／〈コメント〉飯田修平 552 (6)
接遇委員会における MQI 活動
……………吉田義一／〈コメント〉飯田修平 640 (7)
「至急」処方箋を見直そう
……………金内幸子／〈コメント〉飯田修平 742 (8)
患者さんに浴室利用時間を明らかにしよう
……………井原尚子〈コメント〉飯田修平 832 (9)
病棟採血にかかる時間を短くする
……………篠崎峯子／〈コメント〉飯田修平 926 (10)
栄養科における MQI 活動と推進委員のかかわり
……………秋山安史〈コメント〉飯田修平 1019 (11)
経営戦略としての Medical Quality Improvement
……………飯田修平 1148 (12)

ナースステーション考

- 「ナースステーション考」総括
ナースステーションの構造と機能……………井部俊子 929 (10)
ナースステーションの機能の見直しと再構築
……………寛 淳夫 930 (10)

レポート

- 急速に普及しつつあるわが国のボランティアの現状
……………中山博文 377 (4)
緩和ケア病棟開設を経験して……………山田祐司 570 (6)

研究と報告・報告

研究と報告

- 自治体の「保健・医療・福祉複合体」の全国調査
……………二木 立 1002 (11)

報告

- アメリカの健康教育と健康・医療情報サービスの実際を見学
して……………菊池 佑 456 (5)

提言・寄稿

- 看護大学校、看護専門学校、ならびにその看護教育のあり方
についての提言……………下山正徳・櫻美武彦 464 (5)
カンファレンスのすすめ……………本松研一 460 (5)

癒しの環境

- デートができるロビー……………原田充善 162 (2)
同じ目の高さで……………高田三千尋 258 (3)
脅かされない私の空間……………松崎直子 438 (5)
ヒーリング・アート……………山野雅之 550 (6)
心地よい音……………出田節子 638 (7)
病院に歌声を……………根本靖彦 740 (8)
何でも聞きたくなる環境……………木村ひろみ 925 (10)

- 音楽と癒し……………藤井康広 1018 (11)
花と癒し……………藤井康広 1147 (12)

病院の広報

清水市立病院院内報「院内報知新聞」

- ……………石原直毅・田引淳子 72 (1)
佐久市立国保浅間総合病院院内広報誌「浅間病院広報」
……………倉澤隆平 72 (1)
「せきしん」赤心堂病院広報誌……………市川 尚 342 (4)
「みどり」明石土山病院広報誌……………春井幸治 342 (4)
抱生会丸の内病院広報誌「ほうゆう」……………橋場義俊 565 (6)
高野会高野病院ホームページ……………高木幸一 565 (6)

いま、小児専門病院・小児科部門の運営は

- 鹿児島市立病院……………武 弘道 73 (1)

データファイル

- 平成 8 年老人保健施設調査の概況・1……………91 (1)
平成 8 年老人保健施設調査の概況・2……………184 (2)
人事考課実施病院のアンケート調査結果報告／病院給与・労働
条件実態調査—平成 9 年 7 月の職種別給与……………379 (4)
「必要病床等に関する検討会」報告書(概要)……………727 (8)
「カルテ等の診療情報の活用」に検討会」報告書概要／「21 世紀
に向けての入院医療の在り方に関する検討会」報告書概
要／「必要病床等に関する検討会」報告書(概要)(追加)
……………1050 (11)
病院機能評価認定証発行病院 126 病院に……………1158 (12)

医学ごよみ(木村専太郎)

- 1 月 95 (1), 2 月/191 (2), 3 月/287 (3), 4 月/383 (4), 5 月/479
(5), 6 月/575 (6), 7 月/661 (7), 8 月/759 (8), 9 月/847 (9),
10 月/943 (10), 11 月/1055 (11), 12 月/1161 (12)

その他

☆学会・研究会から／お知らせ／ニュース

- 「病院創り研究会」90 (1), TQM の医療への展開研究会ワー
クショップ 223 (3), 第 1 回医療機能評価研究フォーラム
223 (3), 日本医療機能評価機構 12 病院に認定証を発行 257
(3), 国際モダンホスピタルショウ'98 出展申込受付を開始
243 (3), 国立医療・病院管理研究所平成 10 年度研修計画 368
(4), 財団法人日本医療機能評価機構 10 病院に認定証発行,
第 5 回病院機能改善支援セミナー 513 (6), 第 48 回日本病院
学会／第 2 回日本看護管理学会 518 (6), 国立医療・病院管
理研究所平成 10 年度研修計画 533 (6), 医療事故調査会第 3
回シンポジウム 607 (7), 平成 10 年度国立医療・病院管理研
究所集談会 613 (7), 病院創り研究会 642 (7), 北海道私的病
院協会医療施設経営改善支援事業「フォーラム函館」を開
催 710 (8), 病院機能改善支援事業を開始 715 (8), 長期療養
機能の評価を開始 718 (8), 医療施設近代化施設整備事業の
概要 732 (8), Care Net TV 開局記念サテライトシンポジウ
ム 739 (8), 老人の専門医療を考える会第 15 回シンポジウム
744 (8), 第 21 回日本プライマリ・ケア学会 788 (9), 第 15 回
財団法人総合健康推進財団一般研究奨励助成募集 818 (9),
第 12 回癒しの環境研究会 831 (9), 日本医療社会福祉学会 (8)

回)/98 リハビリテーション合同大会・茨城全国リハビリテーション研究会(20 回), 全国リハビリテーション医療研究大会(2 回), 他/医療廃棄物処理技術セミナー907(10), 第24 回日本診療録管理学会 969(11), 第13 回病院創り研究会 977(11), カルテ等の診療情報の提供のあり方=論点メモ 1091(12), 癒しの環境研究会 5 周年記念シンポジウム, 第5 回家族性腫瘍研究会 1150(12), 医療法における広告規制のあり方=論点メモ 1160(12)

☆機器・ビジネス INFORMATION

49(1), 239(3), 357(4), 522(6), 631(7), 693(8), 812(9), 924(10)
1133(12)

☆書評と紹介

86(1), 諸橋芳夫 126(2), 黒川 清 140(2), 宮城征四郎 145(2), 北原龍二 151(2), 井部俊子 171(2), 268(3), 高原亮治 327(4), 白方誠彌 341(4), 森 功 463(5), 687(8), 村井千賀 754(8), 小泉俊三 819(9), 五味千帆 827(9), 柵山年和 834(9), 上嶋弘嗣 835(9), 大田仁史 884(10), 広井良典 912(10), 桂 敏樹 928(10), 上田慶二 989(11), 野口志郎 1001(11), 香川幸次郎 1021(11), 中村安秀 1146(12)